



森本奈津子社長

整備專業者の林自動車(徳島徳島市)は11日、創立50周年記念祝賀会を徳島市のホテルで開催した。写真。式典にはススキの鈴木修会長兼社長ら関係者をはじめ、取引先や顧客など283人が出席した。席上、創業者で社長を務めてきた林榮氏の会長就任と、同氏の長女で専務の森本氏の社長昇格を発表し、新たな門出を祝った。

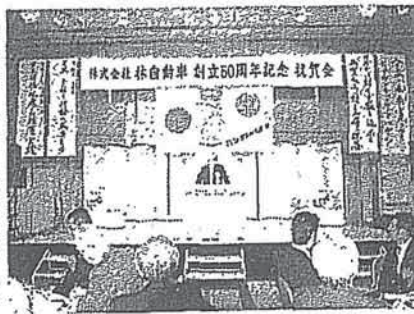
林自動車 創立50周年記念祝賀会

同社は1959年8月、林氏が林自動車工作所を開業した。業容拡大策として住商オートリース(現SMAサポート)、オリックス・オート・リース(同オリックス自動車)と提携するなど、メンテ

社業の発展にまい進

ランス事業を強化した。さらに全日本ロータス同友会に加盟することで積極的な経営戦略を採用し、企業基盤を確立した。1994年に現社名に改称した。林会長は、徳島県自動車整備振興会の理事や副会

取引先など283人が出席



ネスモデルを創造しながら、社業の発展にまい進すること決意を示した。新社長の森本奈津子氏は、82年4月林自動車工作所(現林自動車)入社。62年5月生まれ、47歳。徳島県立城北高卒。(徳島)